



平成23年5月16日

各 位

上場会社名 アマテイ株式会社
代表者 代表取締役社長 曾根 拓
(コード番号 5952 大証二部)
問合せ先責任者 取締役経営管理本部長 古市 健治
(TEL: 06-6411-1236)

(訂正)「平成23年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」の一部訂正について

平成23年5月13日に発表しました「平成23年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」に記載の漏れと一部に訂正がありましたのでお知らせいたします。訂正箇所は__線を付して表示しています。また、数値データの訂正はありません。

記

1. 4ページ1. 経営成績(2) 財政状態に関する分析の①資産、負債及び純資産の状況及び
②キャッシュ・フローの状況

【訂正前】

- ・「①資産、負債及び純資産の状況」 記載なし
- ・「②キャッシュ・フローの状況」の表題 記載なし

【訂正後】

(2) 財政状態に関する分析

①資産、負債及び純資産の状況

当連結会計年度末の総資産は前連結会計年度末(以下「前期末」という。)に比べ43百万円減少し、4,959百万円となりました。

(流動資産)

流動資産は、現金及び預金が、前期末に比べ72百万円増加し、(株)ナテックにおいて繰延税金資産を21百万円を計上したことなどにより、前期末に比べて85百万円増加し、2,723百万円となりました。

(固定資産)

有形固定資産は、当連結会計年度の設備投資額70百万円に対して減価償却費147百万円であったため、前期末に比べ79百万円減少し、2,023百万円となりました。投資その他の資産は、主として投資有価証券の一部を売却したことなどにより、前期末に比べ43百万円減少し、168百万円となりました。この結果、固定資産は、前期末に比べ128百万円減少し、2,236百万円となりました。

(流動負債・固定負債)

有利子負債(短期借入金、長期借入金)は、長期借入金の返済が進み、前期末に比べ106百万円減少しました。また、支払手形及び買掛金が前期末に比べ25百万円減少したことなどにより、負債合計は前期末に比べて129百万円減少し、4,093百万円となりました。

(純資産)

当連結会計年度末の純資産は前期末に比べ86百万円増加し866百万円となりました。これは主として、当期純利益が82百万円であったことなどによるものです。

②キャッシュ・フローの状況

当連結会計年度における連結ベースの現金及び現金同等物(以下「資金」という)は、前連結会計年度に比べ82百万円増加し、当連結会計年度には522百万円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況と・・・・・・(以下省略)

以上